

1. 課程・学科・修業年限・定員

昼 間	課程名(分野)	高等課程(衛生)
	学科名	調理師養成学科
	修業年限	3年
	定員	36名

3. 出願書類

- 入学願書(本校所定の用紙)……………(6)ページ
※写真について
写真は以下の条件を満たしているものを3枚用意し、入学願書に貼付してください。裏面に氏名を記入してください。
・上半身、正面、胸肩で撮影したもの(目が隠れていないもの)
・最近3か月以内に撮影したもの(背景無地)
・サイズ 縦3cm×横2.4cm
・カラー
- 推薦書(本校所定の用紙)(専願)……………(8)ページ
※中学校新卒者で本人が推薦入学を希望し、かつ中学校長が入学を推薦する方のみ。(推薦入学の場合は、作文提出の必要はありません)
- 作文……………(10)ページ
400字以内。文題自由。※一般入試の場合のみ必要

2. 出願資格

- 令和5年3月に中学校を卒業見込みの方
- 中学校を卒業した方
- 高等学校を中途退学された方
- 高等学校在学中の方(現在の高校から調理への進路変更の目的で、4月に新入生として入学し、3年後の卒業をめざす方)

- 選考料 10,000円を振り込んだ領収書のコピー
※事前に、下記の銀行口座に必ず生徒氏名でお振り込みください。現金はお受け取りができません。
※出願書類一式を郵送する際に、銀行振込済みの領収書のコピーを同封してください。
一旦受理した提出書類・選考料は理由のいかんに関わらず返還できません。

振込先銀行/ 伊予銀行 本店営業部 普通預金 口座番号/ 4701247 口座名/ 学校法人 河原学園
--

- 調査書
一般の中学校様式/ 公立高校様式に準ずる

出願書類一覧 (未来高等学校と併修の方)	令和5年3月に 中学校を卒業見込みの方				中学校を既に卒業し、 どちらにも進学をして いない方(中学校既卒の方)				高校に進学した方		高校進学後退学した方		
	推薦入試の場合		一般入試の場合		一般入試の場合		現在在学中の方		高校で単位を 修得された方		高校で修得された 単位がない方		
入試区分	推薦入試の場合		一般入試の場合		一般入試の場合		現在在学中の方		高校で単位を 修得された方		高校で修得された 単位がない方		
特待生制度応募	可能(新入生で特待制度S級に必要する場合は、推薦で両校への出願が条件となります。)		S級不可 A級は可 B級は可		S級不可 A級は可 B級は可		不可		不可		不可		
提出 書類	宛先	河原調理 専門学校	未来 高等学校	河原調理 専門学校	未来 高等学校	河原調理 専門学校	未来 高等学校	河原調理 専門学校	未来 高等学校	河原調理 専門学校	未来 高等学校	河原調理 専門学校	未来 高等学校
	1. 入学願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2. 推薦書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3. 作文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4. 選考料 (領収書のコピー)	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-
	5. 調査書 (一般の中学校様式)	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○
	6. 成績単位修得証 明書(高校様式)	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-
7. 在学期間証明書 あるいは 在籍期間証明書 (高校様式)	-	-	-	-	-	-	-	○(上記6 に在学期間 が記載され ている場合 は不要)	-	○(上記6 に在学期間 が記載され ている場合 は不要)	-	○(上記6 に在学期間 が記載され ている場合 は不要)	
備考	特待生制度については3ページ 「15.河原調理専門学校特待生制度」を参照してください。												

河原調理専門学校と未来高等学校のダブルスクールとなりますので、未来高等学校への出願書類が必要になります。未来高等学校の出願書類をご用意し精読ください。
※未来高等学校の願書の希望コースは「集中スクーリングコース」に☑をつけてください。※推薦入学の場合、未来高等学校への推薦書も必要になります。※作文は一般入試の場合に必要です。河原調理専門学校の作文用紙を使用してください。※未来高等学校の選考料は免除されます。※未来高等学校への調査書も必要になります。(高校在学中の方、高校で単位を修得し退学された方は不要です。)
河原学園家族制度を申請される方は未来高等学校の家族制度申込書を同封して出願してください。

4. 願書受付期間・入学試験日程

	申し込み期間	入学試験日	入試区分
第1回	令和4年 12月 1日(木)～ 令和5年 1月 10日(火)	1月 17日(火)	推薦
第2回	令和5年 1月 11日(水)～ 令和5年 1月 30日(月)	2月 4日(土)	推薦・一般
第3回	令和5年 1月 31日(火)～ 令和5年 2月 20日(月)	2月 25日(土)	推薦・一般
第4回	令和5年 2月 21日(火)～ 令和5年 3月 13日(月)	3月 18日(土)	推薦・一般
第5回	令和5年 3月 14日(火)～ 令和5年 3月 31日(金)	4月 1日(土)	一般

- ◎願書受付時間
月～土の午前9時～午後5時
※日曜祝祭日および年末年始を除きます。
※原書受付は、直接持参するか郵送でも可能です。
(出願書類を同封の上、申し込み期間に必ず着するように送ってください。)
※第1回の入学試験は、推薦入試のみになります。

5. 選考方法

- 入学の選考方法 ……推薦入試(専願)…書類選考(中学校からの推薦書※1、調査書等) ※1 中学校新卒者で中学校長が推薦する方のみ。
面接(本人のみ)
一般入試……………書類選考(作文・調査書等)
面接(保護者同伴)
※未来高等学校を併修される場合は、未来高等学校の選考も兼ねます。
- 河原調理専門学校特待生制度
(3)ページ15.「河原調理専門学校特待生制度」を参照ください。

6. 合格発表

合否は、中学校と本人・保護者へ郵送で通知します。

7. 入学手続き



- 入学手続き関係書類は、合否通知送付の際にお送りします。
- 入金金等は合格通知到着後、期日までに納入してください。
- 期日までに、ご連絡もなく入学金を納入していただけない場合は、入学を辞退したものとみなされる場合があります。十分に、ご注意ください。(他校との併願をされている場合は、その旨をご連絡ください。)

8. 入 学 金 50,000円

一旦納入された入学金は、理由のいかに関わらず返還できません。

9. 河原学園家族制度

保護者あるいは兄弟姉妹が人間環境大学あるいは河原学園専門学校や河原調理専門学校および未来高等学校平日コースを卒業あるいは在籍している場合、本校への入学金50,000円を免除します。*2年制以上の学科に限ります。
河原学園家族制度を申請される方は、未来高等学校の家族制度申込書を同封して出願してください。

10. 高等学校等就学支援金

高等学校等就学支援金制度により、授業料の一部を国が負担します。ただし、家庭の所得状況によって、支給額が加算される場合や、逆に支給されない場合もあります。入学手続き時に別途お送りするご案内に従って、所定の書類を提出する必要があります。期日までに書類の提出がない場合には、支給対象であっても、支給はできなくなりますのでご注意ください。詳細については、河原調理専門学校までお問い合わせください。

【高等学校等就学支援金制度(新制度)について】

1. 高等学校等就学支援金制度とは

家庭の状況にかかわらず、意志ある高校生が安心して勉学に打ちこめる社会をつくるため、授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減する制度です。返済は不要ですが、必ず所定の手続きが必要になります。書類を提出されず手続きを行わない場合は、就学支援金を受給できません。また、偽りや不正な手段により就学支援金の支給をさせた場合は、罰則の対象となります。

2. 支給方法

就学支援金は、学校設置者(学校法人等)が生徒本人に代わって受け取り、授業料と相殺されます。生徒本人や保護者が、直接受け取るものではありません。授業料と就学支援金との差額については、負担いただく必要があります。

るものではありません。授業料と就学支援金との差額については、負担いただく必要があります。

3. 支給の対象

支給の対象は、河原調理専門学校の「授業料」となりますので、入学金や諸経費は対象外となります。

4. 過去に高等学校等に在籍したことのある方

過去に高等学校等に在籍したことのある方は、在籍期間や履修した単位数などによって就学支援金が減額されます。

5. 支給の目安

4ページ16.「年間の納入金の例」をご参照ください。

6. その他

高等学校等就学支援金の申請に、マイナンバーが必要となります。

11. 教育ローン

学校法人河原学園が提携している、都市銀行・地方銀行・その他民間機関の教育ローンが利用できます。また、日本政策金融公庫等の国の機関も利用できます。

12. 奨 学 金

愛媛県奨学資金を利用できます。河原調理専門学校にお問い合わせください。また、中学校在学中に、愛媛県奨学資金の予約が可能です。現在の担任の先生にご相談ください。

13. 通学定期

通学に電車・バスなどの交通手段を利用する場合は、通学定期を利用できます。(一部交通機関を除く)

14. 特別特待生制度

本校を卒業して、河原学園専門学校へ進学される場合は、専門学校の初年度の学費が減免されます。減免額は希望する専門学校へご確認ください。*2年制以上の学科に限ります。

15. 河原調理専門学校特待生制度

1. 特 典 S級：年間275,000円を3年間免除 A級：年間150,000円を3年間免除 B級：年間50,000円を3年間免除

2. 応募資格

1. 学業成績が優秀である。
2. 出席状況が良好である。
3. 真面目で謙虚である。
4. 3年間粘り強く頑張れる力を持っている。
5. 特別活動に積極的に取り組み、模範となる人物である。
6. 部活動やボランティア活動等に熱心に取り組んだ。
7. 調理に対して興味と熱意がある。

オープンスクール参加実績があり、上記を総合的に勘案し、3項目以上該当する生徒。また、本校専願であり、中学校長の推薦が得られる者を特待生として適用する。ただし、A・B級は定員に達しない場合、一般入試の特待生希望者にも適用する。

3. 選 考 方 法 書類選考、面接(推薦は本人のみ、一般は保護者同伴)

4. 受 付 期 間 令和4年12月1日～令和5年4月1日

備 考

- ① 特待生の適用に対する見直しを、進級時に行うことがあります。
- ② 選考結果は、入学試験の合格通知と同時に郵送で通知します。選考に関するお問い合わせにはお答えできません。
- ③ 高等学校等就学支援金制度との併用が可能です。

(3)

16. 年間の納入金の例(高等学校等就学支援金適用後の納入金)(令和2年7月以降の判定基準額)

市町村民税の課税標準額×6% -市町村民税の調整控除の額(保護者の合計)	0円(非課税)以上 15万4,500円未満	15万4,500円以上 30万4,200円未満	30万4,200円以上	
世帯の年収目安(保護者の合算)*1	年収590万円程度未満	年収910万円～ 590万円相当	年収910万円以上	
高等学校等就学支援金	支給基準額+加算あり	支給基準額(加算なし)	支給対象外(所得制限等)	
河原調理専門学校 校納金	① 授業料	400,000円	400,000円	400,000円
	* 就学支援金	▲396,000円	▲118,800円	▲0円
	② 実習費	100,000円	100,000円	100,000円
	③ 施設設備費	100,000円	100,000円	100,000円
	④ 補助活動費	50,000円	50,000円	50,000円
合 計	254,000円	531,200円	650,000円	
未来高等学校 校納金	① 授業料	75,000円	75,000円	75,000円
	② 教育振興費	免除	免除	免除
	③ 施設設備費	免除	免除	免除
	④ 補助活動費	免除	免除	免除
	⑤ 平日コース費	免除	免除	免除
合 計	75,000円	75,000円	75,000円	
総合計(年間)	329,000円	606,200円	725,000円	

S級特待生制度適用の場合

S級	支給額	275,000円	275,000円	275,000円
学費総合計(年間)	54,000円	331,200円	450,000円	

A級特待生制度適用の場合

A級	支給額	150,000円	150,000円	150,000円
学費総合計(年間)	179,000円	456,200円	575,000円	

B級特待生制度適用の場合

B級	支給額	50,000円	50,000円	50,000円
学費総合計(年間)	279,000円	556,200円	675,000円	

*1 詳細については文部科学省ホームページをご参照ください。

<納入金の納入についての留意点>

1. 納入金については、合格通知と一緒に納入案内をお送りします。期日までに必ずお振り込みください。(現金でのお受け取りはできません)
2. 納入金は原則として一括納入ですが、分納を希望される場合はご相談ください。(家庭事情により2回までの分納が可能です)
3. 補助活動費は教材費、行事費などに使われます。卒業後に精算し、残額があれば返金します。不足する場合は追加で納入をお願いします。
4. 制服、包丁・磁石、白衣一式や一部の教科書等の費用は実費となります。入学案内に詳細をまとめています。
5. 調理師免許以外の資格試験や資格取得の手続き料等は、別途実費負担となります。(下記の17.「取得できる資格について」をご参照ください)
6. 河原調理専門学校の授業料については、就学支援金の手続きが完了後、納入案内をお送りします。一旦納入された校納金は理由のいかに関わらず返還できません。ただし、入学を辞退した場合は、校納金を返還します。入学後、年度途中で退学・転出・休学をする場合も年額の校納金・授業料を納めていただきます。

未来高等学校を併修される場合

未来高等学校の授業料(75,000円)は、高等学校等就学支援金の対象とはなりません。納入案内をお送りしますので、所定の口座にお振り込みください。S級およびA級特待生の合格者は、未来高等学校への納入金支払は不要となります。詳細は未来高等学校・河原調理専門学校へお問い合わせください。フリーダイヤル 0120-89-4447

<制服について>入学手続き関係書類に案内を同封しております。(夏服20,000円・冬服40,000円程度)

<包丁・実習着について>入学手続き関係書類に案内を同封しております。(合わせて70,000円程度の見込み)入学辞退でも実費負担が必要な場合があります。

17. 取得できる資格について

1～6の資格や免許取得が可能です。それぞれにテキスト教材費用、受験料、登録料が必要です。各費用処理は下記のように行います。

	資格・免許	テキスト教材費用	受験料	登録料
1	調理師免許	卒業時に免許取得	不要	実費直接支払
2	製菓衛生師(パティシエ)	原則全員受験	補助活動費から徴収	実費直接支払
3	ふく取扱免許	希望者に受験指導	試験前に実費直接支払	実費直接支払
4	食育インストラクター	原則全員受験	補助活動費から徴収	補助活動費から徴収
5	技術者査(専門調理師学科試験免除)	原則全員受験	補助活動費から徴収	補助活動費から徴収
6	高校卒業	未来高等学校卒業	補助活動費から徴収	不要

備考 補助活動費として処理する場合はその都度の費用請求はしません。

(4)